



働いている人がどんなやりがいを持って仕事をしているのかが分かった。

働くことの大変さや、お客さんからの感謝の言葉をもらうことのうれしさを実感した。

見えていない場所でも多くの人々が働いているおかげで、自分たちは快適に過ごすことができていると感じた。

自分のためだけでなく、相手のため、地域のために働いていることが分かった。

9月から10月にかけて、市内の中学2年生約730人が、市内および近隣の事業所や小学校、幼稚園などで職場体験を行いました。市商工会やイオンモール福津をはじめとした事業者の皆さんの協力のもと、今年度は93カ所の事業所で幅広い業種の仕事を体験しました。

生徒たちは、あいさつや言葉遣いなど、社会人としての基本的なマナーを学ぶだけでなく、人に喜んでもらうことや、任された仕事をやり遂げることを通じて、働く楽しさややりがいを感じることができました。

職場体験を受け入れてくれた事業所からは「働くイメージを大きく変えるきっかけになってとても良かった」「今後の進路・将来を考えるきっかけになったらうれしい」「中学生の素直さとひたむきさに出会えて、活力や刺激をもらえた」などあたたかい言葉が寄せられました。

まだ将来の夢がはっきりと決まっていない生徒たちも、この体験を通して職業観を広げ、将来、さまざまな職業の担い手として、活躍するきっかけになることを期待しています。

中学校職場体験

働くことの大切さ

問い合わせ 市学校教育課 ☎0940・62・5090

